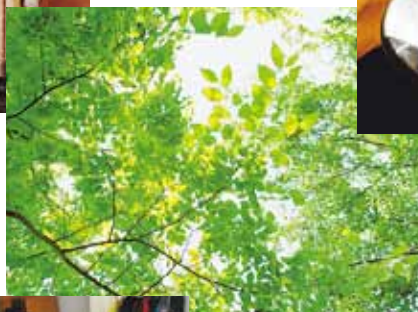




埼玉県のマスコット
「コバトン&さいたまっち」

「おもしろそう じゃん！」



今年、創立42年をむかえる
女性だけの劇団青い鳥。
その創立メンバー芹川藍さんのお話と
劇団青い鳥A・SO・BO塾の皆さんの
日常生活をテーマにした演劇から、
自分を解放し、
自由に生きていくヒントを見つけましょう。

で生きよう

～自分を頼りにして～

6.19 (日)

14:00～16:00 (13:30開場)

会場

埼玉県男女共同参画推進センター

(With You さいたま)4階セミナー室

定員 150人 参加費 無料 保育 あり



講師

せり かわ

あい

芹川 藍さん

劇団青い鳥主宰、演出家、劇作家、役者
劇団青い鳥A・SO・BO塾 塾長
アクティング・セラピスト

プロフィール

1974年 劇団青い鳥設立。劇団青い鳥作品への出演、演出を手がける。
1986年 紀伊国屋演劇賞、1992年東京ジャーナル演劇部門賞を受賞。
1992年より演劇的手法を取り入れた独自の“芹川メソッド”によるアクティング・セラピー「自己発見表現講座」を
全国で開催。演出家、アクティング・セラピストとしての講演会も各地で行う。現在、東京、大阪、茨城で演劇ワー
クショップを開催。また、新潟青陵短期大学、早稲田大学、兵庫百合学院など高校、大学の特別講師を務める。
昨年は「第30回国民文化祭・かごしま2015」にて、鹿児島演劇協会プロデュース公演の作・演出を手がけた。